

平成 1 5 年 5 月 2 9 日

P I 協議員 宿澤 藤子

去る 5 月 1 5 日、杉並区の桃井第四小学校体育館で青梅街道インターチェンジについて意見を聞く会がありました。ご存知でしょうが、杉並区から倉田部長をはじめ区の職員が主体となって意見を聞きましたが、いかに 5 月 1 日付け杉並広報のアンケートが変だっただけではありませんでした。

当日は本当の地元の集まりですから発言された方々の 9 割は反対の意見でした。家に帰る早々大勢の方々から電話を頂き、開削図のスライドで皆さんも驚かれ、「小学校・幼稚園の子供を守らなければ」と、お母さん達が立ち上がりました。

私の自宅前の道路は、朝は本当に静かで車が通りませんので通学路になっています。桃井第四・井荻二つの小学校に通う道です。子供達の父母の方々も心配より憤りを感じています。

私たちは其のお母さん方と共闘でやっています。お考えください。青梅街道インター設置は杉並区には無理です。行政の仕事と思わずに、これからの子供達のこと、老人が住み慣れた土地を離れるという事がどんなに大変なことか、かけ引きなく純粋に考えてください。そして、石原東京都知事にも進言してください。「聞く耳を持たぬ」では困ります。

尚、これは私、協議員の意見と共に、P T A のお母さん方、インターチェンジ設置反対の皆様のご意見としてお聞きください。

